

財務の概要

平成 27 年度は、施設将来計画を着実に実施することを目標とし、河田町キャンパス教育・研究棟建設工事、八千代医療センター病棟増床工事に着手した。また耐震性に問題のある既存施設についても本院病棟及び東医療センター病棟の耐震補強工事を行った。このような多額の施設設備投資を可能にすべく、平成 27 年度予算編成に当たっては前年度予算比 10%削減で予算編成を行い、基本金組入前収支差額 6 億 4 千万円の収入超過を目標とした。

そのような目標に対して平成 27 年度決算は、収入面では本院の特定機能病院承認取消等の影響により医療収入が大きく減少したこと、私立大学等経常費補助金が昨年度に引き続き管理運営の不適正を事由に 10%減額されたことから教育活動収入が予算に対し 28 億 1 千 2 百万未達となった。

一方、支出面では青山病院等の医療施設閉鎖に伴う建物除却損、原状回復費用など一時費用により予算を 17 億 7 千万円上回った。その結果、基本金組入前収支差額は予算を 35 億一方、支出面では青山病院等の医療施設閉鎖に伴う建物除却損、原状回復費用など一時費用により予算を 17 億 7 千万円上回った。その結果、基本金組入前収支差額は予算を 35 億 2 千 1 百万円下回る 28 億 8 千 1 百万円の支出超過、基本金組入額 9 億 8 百万円を組入れた後の当年度収支差額では 37 億 8 千 9 百万円の支出超過となった。